

15 国産飼料の生産・利用拡大対策

【令和5年度予算概算決定額 393（518）百万円】
（令和4年度補正予算額（所要額） 12,000 百万円）

＜対策のポイント＞

飼料の安定生産のための**草地改良**や**飼料生産組織の運営強化**、放牧及び未利用資源の活用等の**国産飼料の一層の増産・利用のための体制整備**、公共牧場等が有する**広大な草地等のフル活用**による**国産飼料の生産・供給などの取組を支援**し、**飼料生産基盤に立脚した畜産経営の推進**を図ります。

＜事業目標＞

- 飼料自給率の向上（25% [平成30年度] →34% [令和12年度まで]）
- 繁殖雌牛の飼養頭数の増加（61万頭 [平成30年度] →80万頭 [令和12年度まで]）

＜事業の内容＞

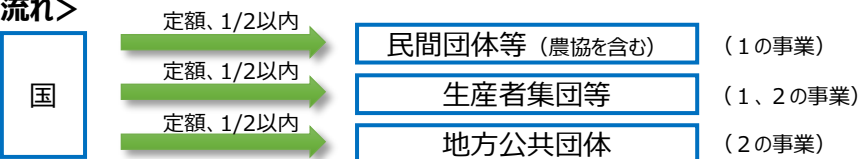
1. 畜産生産力・生産体制強化対策事業のうち国産飼料の生産・利用拡大 343（438）百万円

- ① 草地生産性向上対策
粗飼料の安定的な収量確保のため、**気象リスク分散技術の活用による草地改良**や**飼料作物の優良品種利用・安定生産**、**飼料用種子の備蓄**の取組を支援します。
- ② 飼料生産利用体系高効率化対策
飼料生産組織の作業効率化・運営強化や、**地域ぐるみでの自給飼料の増産**、**子実用とうもろこし等の国産濃厚飼料の生産実証**や**生産モデルの確立**のための取組を支援します。
- ③ 国産飼料資源生産利用拡大対策
持続的な畜産物生産を推進するための放牧推進、**放牧管理における省力化機器等の導入**、**未利用資源の活用等促進・生産体制構築**の取組を支援します。
- ④ 持続的飼料生産対策
温室効果ガス削減飼料の効果や**畜産物の品質への影響等のデータ収集・分析**等の取組を推進します。

2. 公共牧場機能強化等体制整備事業 50（80）百万円
公共牧場等において**国産飼料を生産・供給するための草地改良**、**施設・機械整備**、**安定供給の確保**及び**優良な和牛を増産するための繁殖雌牛等の導入**、**施設・機械整備**等を支援します。

（令和4年度補正予算）
飼料自給率向上総合緊急対策（所要額）12,000百万円
耕畜連携の取組等による**国産飼料の生産・利用拡大**等を支援します。

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

1. 畜産生産力・生産体制強化対策事業

①. 気象リスク分散による安定的な収量確保

転換後の収穫期イメージ

6月	OG：1番草
7月	TY：1番草
8月	OG：2番草
9月	TY：2番草
	OG：3番草

（注）OG：オーチャード、TY：チモシー

複数草種の導入等により収穫適期を拡大し、天候不順による影響を緩和する取組を支援

②. 飼料生産の効率化

子実用とうもろこしの収穫

地域ぐるみの取組

自動操舵装置

飼料生産組織の運営強化、ICTによる作業効率化、地域ぐるみでの増産等の取組を支援

③. 放牧、未利用資源の活用

放牧の推進

未利用資源の活用等促進・生産体制構築

飼料資源として活用するための取組を支援

2. 公共牧場機能強化等体制整備事業

①. 国産飼料の生産・供給（公共牧場の「飼料生産基地」機能の強化）

草地改良・飼料生産等に係る施設・機械整備等を支援

草地改良に係る経費を支援

飼料生産組織等との連携や飼料の安定供給の確保のための取組等を支援

飼料供給先との供給計画に係る打合せ等

②. 優良な和牛の増産

繁殖雌牛等の導入による増頭を支援

増頭に必要な施設・機械の整備を支援

繁殖雌牛（和子牛生産用）

畜舎・繁殖関連機械等

【お問い合わせ先】（1の事業）畜産局飼料課（03-6744-7192）
（2の事業）飼料課（03-6744-2399）